

記載例

請求書兼宣誓書

私は、令和6年10月27日執行の衆議院小選挙区選出議員選挙及び衆議院比例代表選出議員選挙並びに最高裁判所裁判官国民審査、参議院岩手県選出議員補欠選挙の当日、下記のいずれかの不在者投票の事由に該当する見込みであり、

●● 都道 〇 郡市 町
〇 府県 ▲▲ 区 において不在者投票をしたいので、
村

投票用紙及び不在者投票用封筒の交付を請求します。

- 仕事、学業、地域行事、冠婚葬祭その他の用務に従事
○ 用事又は事故のため、投票所のある区域の外に外出・旅行・滞在
○ 疾病、負傷、出産、老衰、身体障害等のため歩行が困難又は刑事施設等に収容
○ 交通至難の島等に居住・滞在
○ 住所移転のため、本市町村以外に居住
○ 天災又は悪天候により投票所に行くことが困難

上記は、真実であることを誓います。

令和6年10月XX日

〒 XXX-XXXX

現住所 ●●県▲▲市■X丁目〇-〇

電話番号 (XXX) 〇〇〇〇-〇〇〇〇 (郵送で請求する場合のみ記載してください。)

選挙人名簿に記載されている住所 〒xxx-xxxx 岩手県大船渡市◎◎町〇-〇

氏名 岩手太郎

氏名は必ず自署してください。

生年月日 明治 大正 昭和 平成 xx年 xx月 xx日 生

大船渡市選挙管理委員会委員長 佐々木 一郎 様

注) 下記の欄には記載しないでください。

Table with columns for decision (決裁), committee members (委員長), secretary (書記), and voter registration details (名簿対照).

〔記載上の注意〕

- 1 不在者投票用紙等の請求をしない選挙がある場合には、不要部分（請求しない選挙の名称）を消してください。
- 2 電話番号欄は、投票用紙及び不在者投票用封筒を郵便で請求する場合のみ記載してください。ご請求の有無を確認させていただくことがありますから、確実に連絡のつくところのものを記載してください。
- 3 選挙人名簿に記載されている住所欄は、現住所と異なる場合のみ記載してください。

「明治

- 4 生年月日欄中の 大正 は、いずれか該当するものを○で囲んでください。

昭和

平成」